

方形枠内の長径 5 cm 以上のレキを（表面に出ているレキだけ）ビニルシート上にとり出す。

① レキの大ききさで分ける。

レキの大ききさによって、5～10cm、10～15cm、15cm以上に分け、その数を調べる。

② レキの形で分ける。

レキの形で、まるい石、ややまるい石、角ばった石に分けてその数を調べる。

③ 川原のレキの多くは、凝灰岩、安山岩、花崗岩などが多くみられます。

レキは流水のはたらきによって運ばれてくるものですから、小川の上流の山地をつくっている岩石を推定することもできます。上流の山地の様子などについても考えてみよう。

④ 調べた結果を表にまとめる。

大 き き (cm)			レキの形			種 類			
5～10	10～15	15以上	円	垂円	角	凝灰岩	安山岩	花こう岩	その他
21	13	16	10	21	19	21	15	6	8
42%	26%	32%	20%	42%	38%				

この地点よりもっと下流の飯坂街道花水坂付近の小川で、同じようにレキを調べて資料を対比すれば、流水のはたらきによって、下流ほどレキは小さく、まるみを帯びてくるのが、一層よく理解させることができます。